

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

グループ経営理念

高速道路の効果を最大限発揮させることにより、地域社会の発展と暮らしの向上を支え、日本経済全体の活性化に貢献

2 中長期の経営戦略

1. 防災・減災対応力の強化

橋梁や盛土の耐震補強を計画的に進め、航空レーザ測量やドローン等の新技術を活用した災害リスクの低減に取り組む

3. 安全水準の向上

逆走対策や暫定2車線区間における正面衝突事故対策を着実に進め、4車線化を通じたネットワーク全体の安全性と信頼性を向上

2. 高速道路ネットワーク機能の強化

ネットワーク整備による複数ルート化、付加車線の整備、AIを用いた渋滞予測やルート案内により交通の円滑化を実現

4. お客さま利便性の向上

ドラぷらアプリ等を活用した情報提供の高度化、SA・PAにおける無人決済システムの導入や施設リニューアルを推進

3 対処すべき課題

① 自然災害への対応強化

- ・大規模地震や線状降水帯、集中降雪等への対応力強化が最重要課題
- ・首都直下地震等を想定した緊急輸送路の確保と発災後の早期機能回復体制の構築

② 老朽化対応と維持管理コスト

- ・供用から長期間が経過した道路構造物の老朽化が進行中
- ・労務費・材料費の高騰による維持管理コストの増加に対応する必要性

③ 人口減少と人材確保

- ・人口減少に伴う担い手不足への対応
- ・令和6年3月策定の人材育成方針に基づく人材確保・育成と多様で柔軟な働き方の実現

面接で使えるポイント

- ・「つなぐ」価値を創造し、あらゆるステークホルダーに貢献する企業として成長するというビジョン実現への貢献
- ・令和8年度から令和12年度対象の中期経営計画で「安全・安心・快適・便利」な社会インフラサービスの提供と次世代高速道路推進
- ・自動運転やEV急速充電器の高出力化・増設など、新たなモビリティへの対応と技術革新への取り組み

EDINETコード E04370

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.28兆円営業利益率
0.0%財務健康度
31点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 53.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

